

白馬ジャンプ競技場・白馬クロスカントリー競技場施設利用ガイドライン

【感染症対策】

version.001

2020.6.1～2020.6.18

通常の利用ガイドラインに加えて、当面の間、感染症対策として以下の事項を遵守してください。

■ 共通事項

- ①6月18日までの間は、北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県からの来場者は利用不可とする。
- ②以下の項目に該当する場合は、自主的に利用を見合わせる。
 - ア. 体調がよくない場合（発熱・咳・喉の痛み、息苦しさ、倦怠感などの症状がある場合）
 - イ. 嗅覚や味覚に異常がある場合
 - ウ. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - エ. 2週間以内に入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国や地域等への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③受付時や着替え時、リフト・エレベーター乗車時や会話をする際にはマスクを着用する。
- ④こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。
- ⑤他の利用者、施設スタッフ等との距離を可能な限り2m以上確保する。
- ⑥飲食の際は周囲の人と距離を取り、対面を避けて会話は控えめにする。
- ⑦感染防止のために白馬村が決めたその他の措置を遵守し、指示に従う。
- ⑧利用後2週間以内に感染症を発症した場合は、白馬村に速やかに濃厚接触者の有無等について報告する。

■ 白馬ジャンプ競技場

- ①リフト及びエレベーターの乗車について、感染症対策のため選手と一般客の利用時間帯を分ける。
 - ア. 選手利用時間 8:30～10:00 及び 14:00～16:30
 - イ. 一般客利用時間 10:00～14:00
- ②午前及び午後とも練習する選手を20人程度以下とする。
- ③エレベーターの乗車は、1回あたり4人以下とする。
- ④着替え・休憩等に利用する控室は、施設スタッフの指示により、原則として1室につき1団体の利用とする。
 - ア. ミーティングルーム・ワックスルーム：男子選手15名まで（トレーニングで利用する際は5名まで）
 - イ. 競技役員室（会議室）：女子選手10名まで
 - ウ. チームキャビン：各部屋男子選手4名まで
 - エ. チームインフォメーション2階：女子選手10名まで
- ⑤控室及びトレーニングルームを利用する際には、十分な換気をし、トレーニング機器を利用した後は消毒する。

■ 白馬クロスカントリー競技場（トレーニングルーム）

- ①同時に利用できるのは3名以内とし、窓を開けて換気をする。
- ②利用後は、備え付けのアルコール消毒液とペーパータオルで使用した機器を消毒する。

※感染症の状況によりガイドラインの内容を急遽変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。